



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

校長あいさつ

校長 藤原 有紀



本校は平成10年4月1日に県内初の高等部のみの高等支援学校として開校し、「明朗希望 自立」を校訓に「生きがいある豊かな生活の実現」を教育理念として、今日まで進路実現につなげるキャリア教育を実践しております。

本校には、生活科学科、農産技術科、加工生産科、流通・サービス科の4つの専門学科があり、共通の教科と共に、生徒一人一人が自分の強みと可能性を引き出しながら働くために必要なことを学んでいます。

また、地域のスポーツ大会や文化活動、技能・技術に関わる競技等では個々の強みを生かした素晴らしい成績を収め、自分、仲間、学校、地域にとって明るくよい影響をもたらしています。

4月には32名の新入生を迎え、全校生徒93名で新年度がスタートしました。

93名の中には家庭等からの通学生と、家庭から離れ寄宿舎で生活する生徒が共に学校生活を送っています。生活の状況はそれぞれですが、生徒一人一人が自立と社会参加を目指して同じ時間、同じ場を分かち合う仲間として共に助け合い、学び合いながら日々成長しています。

